

特別支援学校の特別支援教育コーディネーターによる学校コンサルテーションに関する研究（要旨） —通常学校教員との協働に向けた取り組み—

特別支援教育サブプログラム

田村 舞

【指導教員】 山中 冴子 名越 斉子 葉石 光一

【キーワード】 学校コンサルテーション 特別支援教育コーディネーター 協働

1. 課題設定

文部科学省（2022）によると、通常学級に在籍し、発達障害の可能性があり、知的に遅れはないものの学習面又は行動面で著しい困難を示すとされた児童生徒は小中学校で約8.8%であり、高校では2.2%である。これを受け、特別支援学校のセンター的機能による学校コンサルテーションが求められている。本研究では、通常学校教員との協働を目指した学校コンサルテーションの在り方を検討する。

2. 課題背景

香川ら（2013）は障害のある児童生徒の教育的ニーズに小・中学校教員だけで適切に対応することの難しさを指摘している。また、文部科学省（2019）によると特別支援学級担任の特別支援学校教員免許保有率は低い。そのため、特別支援学校のセンター的機能が必要とされている。中でも学校コンサルテーションは、奥田（2018）によると、学習面や行動面に著しい困難を示す児童生徒に対して今日から何ができるかを学ぶことができるのが強みであり、個々の「教師力・指導力」を向上させるという。

3. 結果

文部科学省（2015）によると、学校コンサルテーションにおいて特別支援学校の特別支援教育コーディネーターに寄せられる相談内容は「指導・支援にかかる相談・助言」「障害等の状況に関わる実態・評価」「就学等や相談に関わる助言」に整理できる。

国立特別支援教育総合研究所（2012）によると、「コーディネーションの力」、「コンサルテーションの力」「ファシリテーションの力」、「ネットワークキングの力」、「カウンセリングの力」、「アセスメントの力」が特別支援学校の特別支援教育コーディネーターには求められている。また、コンサルタントとコンサルティはお互いに専門家として協働し、よりよい支援を創り上げるという視点が大切であるとしている。

学校コンサルテーションの実践では、行動を分析するためのツールとして大澤ら（2019）のダイナマイトモデルや、江藤（2015）の拡大行動支援シートなどを活用した事例が報告されている。また、情報共有の工夫として、森ら（2013）の巡回相談員として「個別の指導計画」の作成に関与する実践例、香川ら（2021）の通常学校教員と特別支援学校の特別支援教育コーディネーターとの間で「具体的な指導や対応の工夫」の情報を共有する取り組みがある。

一方で、学校コンサルテーションを含む特別支援学校のセンター的機能に関する評価が必要であることが指摘されている（香川ら、2021）。

埼玉県内のA特別支援学校の特別支援教育コーディネーター、B特別支援学校の専門相談員に学校コンサルテーションについて尋ねた。両校共に相談票を事前にもらい、学校コンサルテーションに臨んでいる。

A特別支援学校は2人の特別支援教育コーディネーターが配置されている。氷山モデルで主訴、対象児童生徒をとりまく環境、実態を整理し、通常学校教員への助言にあたっていた。その際の働きかけについては、通常学級の環境や集団でできそうなものに還元してアドバイスし、専門の用語をできるだけ使わずに伝えるという。

B特別支援学校では専門相談員が学校コンサルテーションにあたっており、「各学校の特別支援教育の力量アップ」を目的としている。通常学校の特別支援教育コーディネーターに対象児童生徒の課題に合わせてみるべき授業などを設定してもらい、通常学校教員に質問をしながら協議を進めるという。

4. 考察

特別支援学校の特別支援教育コーディネーターが通常学校教員と協働して学校コンサルテーションを行うにあたっては、通常学校教員が対象児童生徒の実態の捉えや実践を振り返る機会を提供することが必要である。さらに、「教師力・指導力」を高めるために、主訴が生じる背景を捉えること、学校コンサルテーションで学んだ特定の児童生徒に対する見方、支援などを他の児童生徒に活かすことが出来るような工夫が求められている。

今後の課題として、香川ら（2021）のいうコンサルテーションの評価が求められる。

5. 参考・引用文献

- ・香川邦生・大内進（2021）インクルーシブ教育を支えるセンター的機能の充実。教育出版。
- ・国立特別支援教育総合研究所（2012）教育相談情報提供システム。http://forum.nise.go.jp/soudan-db/htdocs/?page_id=34,（最終アクセス日2023年1月13日）。
- ・奥田健次（2018）教師と学校が変わるコンサルテーション。金子書房。